



エリザベト音楽大学

2025年度 大学院公開講座

能登原由美氏 講演会

「被爆 80 年を迎えたヒロシマの音楽～記憶の継承に向けて」



能登原由美 *Yumi Notohara*

広島市出身。広島大学大学院博士課程修了（学術博士）。専門は音楽学・音楽評論。1995年より「ヒロシマと音楽」委員会に所属し、2007年より委員長を務める。

「ヒロシマ」や「戦争と音楽」に関する研究のほか、日本の地方都市における西洋音楽受容の研究に取り組む。

尾道市史編さん委員会委員。また、『音楽の友』、『メルキユール・デザール』などの音楽雑誌において音楽批評を執筆。

主著に『「ヒロシマ」が鳴り響くとき』（春秋社、2015年）。現在は、大阪音楽大学および京都市立芸術大学で教鞭を執っている。

【日時】 2025年 **10**月 **3**日(金) 18:30～(18:00 開場)

【会場】 エリザベト音楽大学ザビエルホール

(広島市中区幟町 4-15)

【入場】 無料*

- ・会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ・演奏会場での写真・録音・録画はお断りします。
- ・発熱や咳の症状があるなど体調不良の場合は入場をご遠慮ください。
- ・就学前のお子様のご同伴、ご入場はご遠慮ください。

* 入場ご希望の方は、
下記 QR コードから
お申し込みをお願いいたします。



【お問い合わせ】

エリザベト音楽大学 学事部演奏活動 〒730-0016 広島市中区幟町4-15

Tel:082-225-8004 Fax:082-221-0947 <https://www.eum.ac.jp/> enso01@eum.ac.jp